
フリック掌編 9

犬ガオ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

フリック掌編⁹

【NZコード】

N4168Q

【作者名】

犬ガオ

【あらすじ】

「教師は憎まれてなんぼだ」「なにそれ」

星空半球会話集1

(前書き)

また遅れた。いそがしいから仕方ないね！

「……まだいたの？」

「まあ、一応家庭教師として雇われたからなー」

「わたしがこここの当主なのよ？ 雇つかどうかはわたし次第」

「雇つたのはあんたじやない、メイさんだろ？」

「ふ、ふん。お金を出すのは誰と思つてるのよ。だいたい、メイは

メイさんで、わたしはあんたとか、どういうわけ？」

「あー、すまん。敬語が必要で」「やれこますでしようか？」

「ふざけてるでしょ」

「生徒に敬語とか使えるかよ」

「あんた、むかつく」

「結構結構、教師は憎まれてなんぼだ」

「なにそれ」

「昔、俺が中学の頃すつゝく意地悪な問題を出す教師がいてな、そいつは誰からも憎まれ口を叩かれてた。しかし、その年の入試試験はどこの学校もひどい点数だつたが、何故か俺達の学校だけ点がよかつたんだ。理由は分かるか？」

「……意地悪な問題ばかりだつた？」

「……それに気づいたのは、大学に入った時だつたよ。先生はもう死んだ後だつた」

「……」

「まあ、憎まれるくらいには責任を持つて相手してやる。そつちも
どんどん憎んでいいぞ」

「……訂正するわ。あんた、変なやつね」

「そりゃどーも」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4168q/>

フリック掌編 9

2011年1月28日11時08分発行